

<英文法超基礎プリント②④> Lv.★★★★☆☆ 対象:中2~

①無冠詞

a[an]やtheのない状態を^{むかんし}無冠詞というが、その次の名詞が(1.)か(2.)かが決め手となる。dogなどの可算名詞の場合、(3.)の状態では使えない、つまり「a[an]」や「the」「~s」などが必要となり、milkなどの不可算名詞の場合、(3.)使ってもよい!

I have a cat. 「ネコを飼っている」 I drink milk. 「牛乳を飲む」

②無冠詞の複数形の働き

「私は犬好きです」と言いたいとき、どう表せばいいか?

①「I like **a** dog.」だと「いくつかあるうちのある犬が好き」となり、聞き手に「どんな犬?」と興味を持たせるニュアンスになるので、「犬好き」とはならない。

②「I like **the** dog.」→「他の犬じゃなくて、さっき話した犬」という意味になる。

③「I like **dogs**.」→「犬全般が好き!」となり、これが正解!

↑ ちなみに、「I like dog.」としてしまうと、「犬の肉が好き」となってしまう...

無冠詞の複数形 = (4.)「5. 」を表す!!

③無冠詞のもう1つの働き

(6.)としてとらえる場合、無冠詞で表す! (□として考える)

(例1) I go to school by bike. 「私は自転車で学校に行く」

→ school「学校」は「校舎」という具体的な建物を表すのではなく、「学校教育」という機能の意味するので、無冠詞となる。

byは(7.)を表し「8. 」と訳す。このとき、後ろに来る名詞はある程度決まっていて、(9.)か(10.)となり、無冠詞で表す。

(例2) I became captain. 「私はキャプテンになった」

→ 1人で担う系の(11.)・(12.)・身分が補語(イコール)・as(〜として)・同格(〜という)で使われる場合、無冠詞で表す。